

シリーズ

「私の森林語り」

森林・林業との関わりの中で、様々な課題に挑戦されている方の取組を紹介します。



「人と自然をテーマに絵本を作る」



イラストレーター／絵本作家
藤岡 牧夫

■自己紹介

一九四九年長野県木曾谷生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業後、東京で活動。現在長野市在住。子ども時代を山深い木曾谷で暮らし、絵日記の好きな小学生でした。大人になり、絵を描きお話を作っていますが、絵日記の延長のような仕事をしている気持ちになります。

■活動内容

東京では、長年イラストレーターとして広告の仕事をしていましたが、カヌーイストで作家の野田知佑さんとの共著の絵本「笹舟のカヌー」で絵本の分野へ進みました。山川の自然はもちろん、海の中から宇宙までを舞台にし、人を描き入れ、空想的な絵と話を作っています。



藤岡牧夫著書の絵本

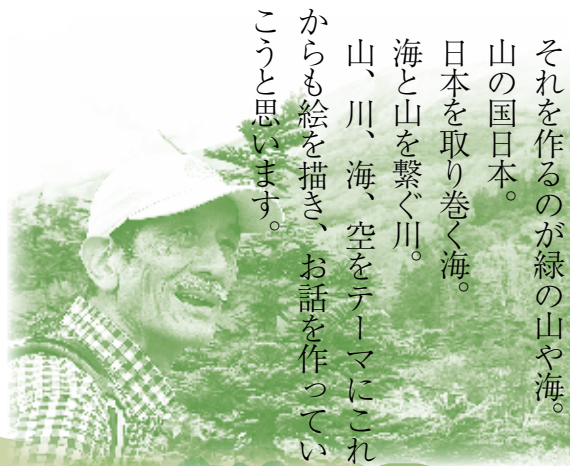
長野県緑の基金の絵本「森のくまさん」では、くまさんが子どもたちを山へ案内し、山の不思議や面白さを楽しみながら伝えていく構成になっています。現在シリーズ四作目として、北アルプス地域を取材中です。また、「森のくまさん」はテーマソングも作られ、演奏会と朗読会も行われています。



「森のくまさん」シリーズ(右)、白馬八方での取材(左上)、万水川(安曇野市)をカヤックで取材している様子。(左下)



■メッセージ
どんな世の中が進歩して便利になっていきますが、人間にとって一番大切なものは綺麗な水と空気。
それを作るのが緑の山や海。
山の国日本。
日本を取り巻く海。
海と山を繋ぐ川。
山、川、海、空をテーマにこれからも絵を描き、お話を作っていきましょう。



○最近の活動

- ・二〇一九年 長谷寺(神奈川県鎌倉市) 発注「長谷寺の子ども忍者」シリーズ十作品を奉納。
- ・二〇二二年三月 上松町(長野県木曾郡新市舎へ絵画を納品)。
- ・現在、大桑村(長野県木曾郡)発注 新市舎展示用絵画四点を制作中。

○連絡先

〒三八〇〇八〇二
長野市上松四一三八
☎〇二六二四一五〇〇三
※ホームページは、現在作成中

